

注意：この編成案の見直しについては、協議事項であり決定事項ではありません。

【資料の概要説明】

令和9年度においては、在園児の移動はなく兄弟も別々になりません。

内野・忍草両保育所は1号のお子さんを受入れできるよう、保育所型の「認定こども園」になる予定です。

来年度2歳児（1号・3号）で新規に幼稚園希望の場合は内野・忍草両保育所での受け入れとなりますので、忍野幼稚園在園児の兄弟で2歳児（1号・3号）の兄弟が入所予定の場合には、内野若しくは忍草保育所への移動をご検討いただく必要があります。

令和10年度から忍野幼稚園では年少児の受け入れはしません。令和10年度は年長児と年中児のみ。令和11年度は年長児のみでの活動となり、令和11年度末をもって忍野幼稚園は休園又は閉園する予定です。

制服やバスについては忍野幼稚園在園中は継続します。ただし、バスのご利用についてはご利用人数に応じてタクシー等に変更となる可能性があります。

【8月6日保護者説明会からの編成の見直し部分】

○1号認定のご家庭の選択肢を増やすことを目的に、内野だけでなく忍草保育所においても幼稚園機能（1号）を具備した認定こども園の形態に変更する。

○内野・忍草両保育所の1号認定の通園時間については、午前9時から午後4時までに変更する。（ご希望で午後2時までのお預かりも大丈夫です）

例えば、忍草保育所の在園児（満3歳未満を除く）で、父又は母が離職し、保育の必要性がなくなってもお預かりを希望すれば、そのまま忍草保育所の1号認定で、午前9時～午後4時までお預かりすることもできます。（内野保育所でも同様）

以上を踏まえ、最終的に2園にすることにより、合理的な保育士の配置に伴う保育サービスの向上や、施設経費等の削減を目指したいと考えております。